



□基本理念

○利用者の心と体をもっと大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

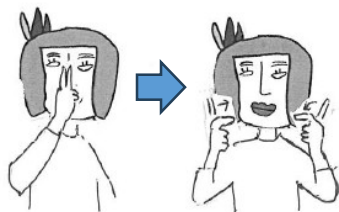
東京 2025 デフリンピック

施設長 澤井 康郎

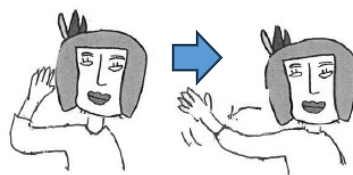
デフリンピックが 11 月 15 日から 26 日まで 12 日間にわたって開催されます。日本で開催されるのは初めてです。また、100 周年という記念すべき大会です。「デフ (Deaf)」とは「耳が不自由」という意味です。競技は補聴器を外して、全員公平に聞こえない立場で競技するのだそうです。特徴は、国際手話、音が聞こえないためスタートランプや旗を使った視覚による情報保障です。海外からも多くの聴覚障害の選手が来日されます。そんなとき、少しでも手話が使えるとコミュニケーションをとれますね。しかし、国によって手話の形が異なる場合があります。そのために、「国際手話」というものがあります。

「国際手話」とは、聴覚障害者が世界で交流する際に用いられる手話です。国際会議やスポーツ大会などで公用語として使われます。様々な国の人にとって地域差をなくし、分かりやすい身振りや表現で作られています。例えば、「こんにちは」は日本では右手の人差し指と中指を重ねて自分の顔に当て、時計の正午を表した後に、両手の人差し指を向かい合わせて、おじぎのように曲げます。これに対し、国際手話は右手をおでこにかざし、前に出します。また、「ありがとう」

は日本では左手の甲の上に右手を垂直にのせ、右手だけ上げ軽く頭を下げます。これに対し、国際手話は右手を口元から離して投げキッスのような動作をします。

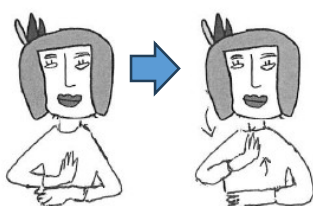


〈日本の手話「おはよう」〉

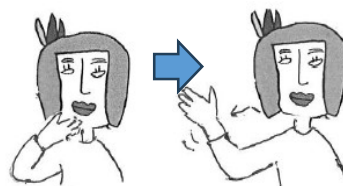


〈国際手話「おはよう」〉

日本は 1965 年の第 10 回ワシントン大会から初参加しているそうです。私は勉強不足で全く知りませんでした。また 2022 年のブラジルでの第 24 回大会では金 12 個、銀 8 個、銅 10 個、メダル合計 30 個と大変健闘しています。第 25 回東京 2025 大会でデフリンピックや選手たちが世の中に知られて、日本中で応援して、人々が輪のようにつながっていけばいいと考えます。



〈日本の手話「ありがとう」〉



〈国際手話「ありがとう」〉

11月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4	5	6	7	8 開所日
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24 振替休日	25	26	27	28	29

AED 設置しています

たんぽぽは AED(自動体外式除細動器)を設置しています。
AED とは、心停止してしまった人に対して、電気ショックを与え
正常なリズムに戻すための医療機器です。
いざという時の救助のため、近隣の皆様のお役に立てればと
思っております。



※ AED はたんぽぽ事務室内に設置しています。
緊急の際には、ぜひお役立てください。



自主製品を発信しています

Instagramのご紹介

スマートフォンのカメラアプリを立ち上げ、右のQRコードにカメラを向けると、URLが認識され、タップをする
と、WEBサイトにアクセスできます。



HOUKITOTIRITORI.T

皆様のアクセス
お待ちしております！



開進第二中 職場体験



ネギの水まき中…。



「お習字上手ですね。」



「パズル一緒にやりましょう！」

今年もたんぽぽに職場体験をしに中学生2名が来てくださいました。生活介護では、午前中は農園芸・午後は書道と中学校の授業で行う内容がどのような違いがあるのか、またどのように各々の得意な面を引き出すのかということについてお話ししながら交流を深めました。中学生が来ることを早くから楽しみにしていた生活介護メンバー。会話の中でネギの栽培方法に詳しい利用者さんが緊張していた中学生にそっと「水耕栽培っていうんだよ。知ってますか？」と自ら質問して会話のきっかけを作り、場を和ませる一面を見せ、その後も「これはね、、、」と言いながら農園芸の時間もたくさん会話を弾ませ、終始笑顔で苗に水をやったりネギの収穫を行ったりしました。

2日目は就労Bの販売会に参加しました。商品を販売することによって工賃を稼ぐことの大変さを学んだり、受注作業を行ったりしました。また、スクリーンを使って「福祉って何だろう」「施設紹介」を学んでいました。

授業の一環として来ていただきましたが、「人のために立つ仕事の素晴らしさ」「障害の壁をなくす」ことが中学生の皆さんに伝わっていると嬉しいです。

このような交流を重ねることでもっとたんぽぽの利用者さん皆さんが過ごしやすい街になるよう、今後とも取り組んで行きたいと思います。



埃等が入らないようにキャップを被るよ！



作品がお金になるよ！



福祉とは… ???



～秋の自主製品紹介～



夏の暑さも少しずつ秋の涼しさに変わってきた今日この頃、皆様はどのようにお過ごしでしょうか？

就Bでは秋に関連のある商品を続々作成しております。

テーマは「食欲の秋！」食べ物に関連した商品を秋の間は多く販売していこうと思います。商品開発には複数の利用者様に絵を描いていただいております。10月は涼しくなってくることが予想され、人の出が多くなる時期になります。そのため、10/1～高田馬場BIGBOX、10/17～ひばりが丘パルコ、10/29～武蔵境 11/18～北浦和 と連続で秋の販売会が続きます。このお手紙が皆様の手元に届く頃には、何か所かの販売はすでに終わってしまっていると思いますが、まだまだ販売はあります。もし近くで行う販売会があれば、ぜひ見に行ってくださいと幸いです。

今回のテーマは食欲の秋ですが、他にもスポーツや読書といった皆様が楽しみにしているものがあると思います。商品開発にはインスピレーションが重要です。様々な刺激をこの秋に取り込み、また皆様にクスッと笑える商品をお届けできるよう邁進していきます。

楽しみにしていてください。

